

操作要領の訂正について

1号消火栓の部

資器材準備	<p>① 受付でプラカードとゼッケンシール受領し、ゼッケンシールを胸と背中に貼る。</p> <p>② 前の実施隊の放水停止・残水処理で2番員が「消火栓よし」と呼称したら、係員の指示により指定された屋内消火栓に自己隊のホース・筒先を準備する。</p> <p>③ 自隊のプラカードを設置場所★⁰に立てる。</p> <p>④ <u>装備品設置場所(テーブル)★¹</u>に指揮者、1番員及び2番員の各ヘルメットと手袋を設定する。 全員の準備(服装含む)が完了したら、事務室前の審査前整列位置(以下、待機位置という)★²で自主整頓し、指揮者の「整列休め。」の号令で待機する。</p>
-------	--

追加してください

自火報発報 現場確認指示	<p>ベル鳴動後、「自火報^{注1}発報。」と呼称し、起立する。</p> <p>その後、1・2番員に対し「1、2番員は、消火器を携行し、現場確認にあたれ。」と下命する。</p>	<p>ベルが鳴動し、指揮者が「自火報発報」と呼称したら「自火報^{注1}発報。」と復唱し、指揮者の下命を受ける。 ※「自火報発報」は、1・2番員同時に復唱する。</p> <p>指揮者の「1、2番員は、消火器を携行し、現場確認にあたれ」の下命に対し「よし。」と呼称する。</p>	<p>注 1 自火報 = 自動火災報知設備 係員がベルを鳴動する。</p>
-----------------	---	---	--

追加してください

<p>現場報告 消火準備 逃げ遅れ発見</p>	<p>各出場区分共通「準備よし。」を削除してください</p>	<p>搬送した消火器を活用し「安全ピンよし。」「ホースよし。」「準備よし。」と呼称する。 消火位置★¹⁰で「放射」と呼称し消火器標的★¹⁷に向けて放射する。 係員の「消火不能」の指示で「消火不能。」と復唱し、消火器を後の行動に支障ない位置に置き、状況報告位置★⁶に向かう。 ※消火器は1本のみ</p>	<p>火災室内入口付近で倒れているけが人★⁵を抱えて救出^{注2}し、搬送位置★¹⁸まで搬送する。 搬送位置で、けが人の肩を叩きながら「わかりますか、わかりますか、わかりますか、わかりますか。意識なし。」「呼吸の確認。」「普段どおりの呼吸あり。」と観察し、けが人を回復体位^{注3}に変位し「回復体位よし。」と呼称する。</p>	<p>注2・注3「抱えて救出」、「回復体位」=事業所説明会で実演する</p>
---------------------------------	--------------------------------	--	--	--

追加してください

<p>屋内消火栓の操作開始</p>	<p>状況報告位置で1・2番員に対し「只今から屋内消火栓による消火を実施する。操作始め。」と下命し、1、2番員の「よし」で屋内消火栓に向かって走る。 監視位置★⁸で1・2番員の操作状況を基本の姿勢で監視する。</p>	<p>指揮者の下命に対し「よし。」と呼称し、屋内消火栓★⁷に向かって走る。</p>	<p>指揮者の下命に対し「よし。」と呼称し、屋内消火栓★⁷に向かって走る。</p>	<p>指揮者の監視位置★⁸については、任意とするが、屋内消火栓から概ね5m以内の位置とする。</p>
-------------------	---	--	--	---

追加してください

2号消火栓の部

<p>応急救護 地区隊引継ぎ 防災センターへ状 況報告</p>	<p>電話機1★³で119を押す。 「東京消防庁火事ですか救急ですか」 「火事です。」 「消防車の向かう住所を教えてください」 「港区〇町〇丁目〇番〇号の〇〇ビル5階倉庫で火災発生、けが人1名あり現在処置中。」 「わかりました。消防隊向かいます。」 通報を終了し、受話器を置く。 電話機2★⁴で、仮想防災センターに「5階倉庫が延焼中です。119番通報完了、けが人1名あり現在処置中。」と連絡する。 通報終了後、状況報告位置に向かう。</p> <p>(注)1番員が到着していなければ、状況報告位置で1番員を待つこと。 1番員が先に状況報告位置に到着していれば、「指揮者到着。」と報告すること。</p>	<p>椅子に座らせ、応急バックから三角巾を取り出し、左膝部止血処置^{注4}を実施する。 応急処置が終了したら、「応急処置完了。」と呼称し、状況報告位置★⁶に向かう。</p> <p>(注)指揮者が到着していなければ、状況報告位置で指揮者を待つこと。 指揮者が先に状況報告位置に到着していれば、「1番員到着。」と報告すること。</p>	<p>注4 止血処置については、事業所説明会で実演する。</p>
---	--	---	----------------------------------

指揮者→1番員に訂正してください

<p>屋内消火栓操作開始</p>	<p>状況報告位置で1番員に対し「屋内消火栓による消火を実施する。操作始め。」と下命し、1番員の「よし」の呼称で、監視位置★⁸に至り、1番員の操作状況を<u>気をつけ</u>の姿勢で監視する。</p>	<p>指揮者の下命に対し「よし。」と呼称し屋内消火栓★⁷に向かって走る。</p> <p>「扉開放。」と呼称し、消火栓扉を開放する。</p> <p>左手で筒先を持ち、「バルブ開放。」と呼称、右手で消火栓開閉弁を全開にする。</p> <p>「ホース延長。」と呼称し、持ったホースを腰で支えて火災室に向かう。</p>	
<p>ホース延長</p>	<p>1番員の「ホース延長」の呼称を確認後、火災室入口★⁹の手前の位置へ先行する。</p> <p>火災室入口★⁹の手前の位置で、1番員に対し「止まれ。」と呼称し停止位置を</p>	<p>指揮者の「止まれ」で指示した地点で停止し、放水位置★¹⁰で指揮者の「放水はじめ」により「放水はじめ。」と呼称し、放水を開始する。</p>	

追加してください